

第2回 尾三東部地区渋滞対策検討会

福田橋南交差点の渋滞対策の効果検証について

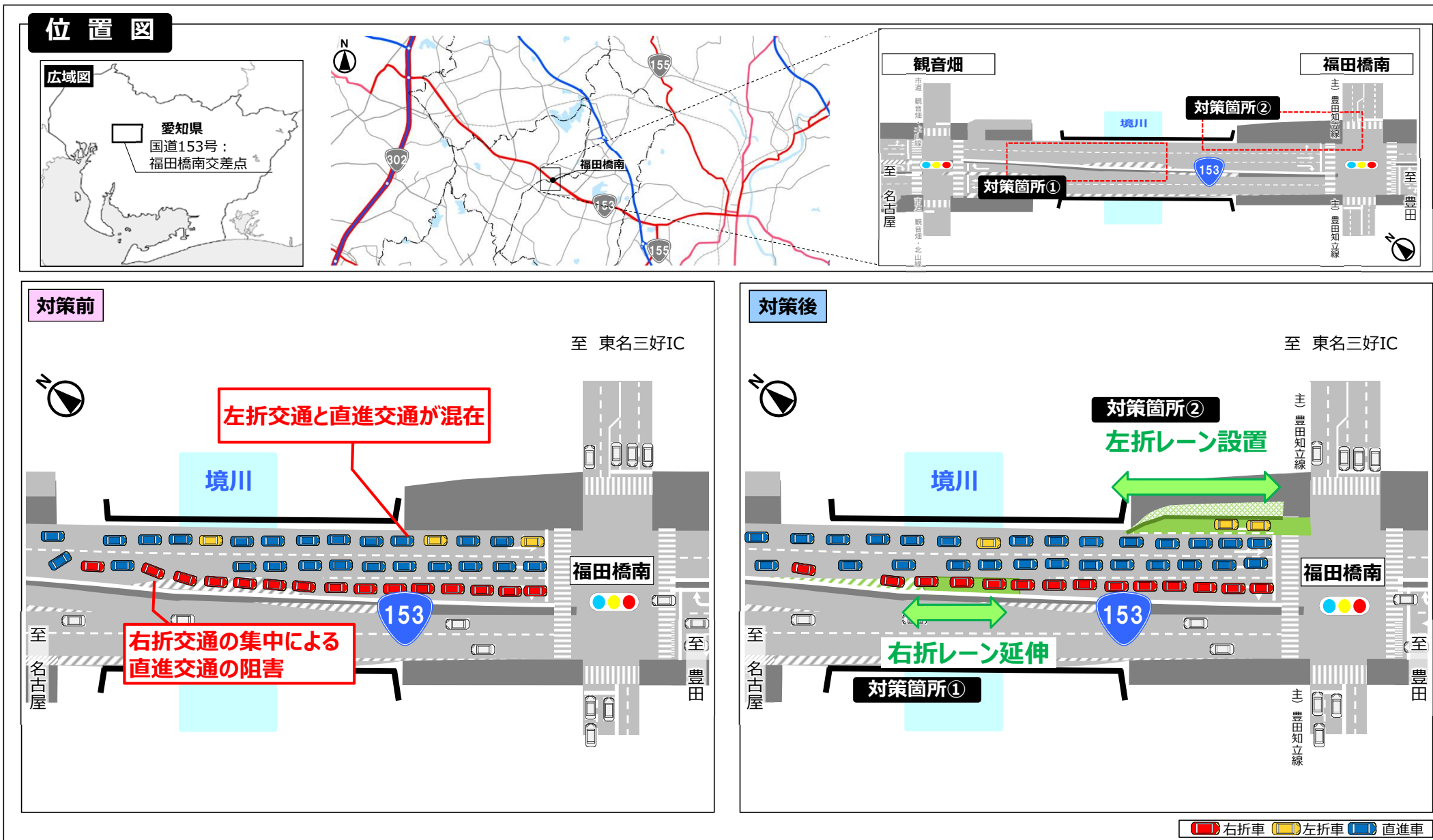
[目次]

- | | |
|-----------------------|---|
| 1. 福田橋南交差点の対策概要 | 1 |
| 2. 対策による効果検証 | 2 |

1. 福田橋南交差点の対策概要

- 国道153号（下り）の朝ピーク時間帯における右折交通による直進阻害を緩和するため、右折レーンの延伸を実施。【対策箇所①】
- 左直交通の早期分離による福田橋南交差点西側流入部の整流化を図るため、左折レーンの新設を実施。【対策箇所②】

■ 福田橋南交差点の短期対策



2. 対策による効果検証

- 対策により交通流動が整流化されたことから、福田橋南交差点の1時間当たりの通過可能台数が約5%増加。
- 右折レーン延伸により、右折車が右折レーンを越えて滞留する時間が約1割減少したものの、依然、直進阻害は残存。
⇒一定の効果は確認されたが、抜本的な渋滞解消には至っておらず、引き続き対策の検討が必要

■福田橋南交差点の対策による効果

